

事務局長	記録者
	

平成30年度第1回大潟コミュニティ・スクール委員会 議事録

開催日時 場所	進行・記録	出席者・欠席者
平成29年5月22日（火） 18:30～20:00 大潟町中学校 会議室	進行 山岸 賢一 記録 西 健志	<p>出席委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長澤 英夫（会長） ・高橋 道代（副会長） ・齋藤 友美（事務局長） ・井部 孝一 ・柳沢 恵子 ・熊木 勉 ・塚田 克俊 ・渡辺 章雄 ・金子 旦子 ・小山 彰 ・土屋 美枝 ・平澤 栄一 ・小山 将 ・中野 英康 ・竹田 一昭 <p>欠席委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金子由美子 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山岸 賢一 ・西 健志 ・山田 恵子 <p>その他出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校より…合志 淳、坂森 弘明、南雲 民人 ・中学校より…武田 雅人、小山 雅人

議事内容

1 開会

2 委員自己紹介

3 会長、副会長、事務局長選出及び挨拶

・会長 長澤 英夫 副会長 高橋 道代 事務局長 齋藤 友美

4 議事 （議長は長澤会長）

（1）小学校からの説明

- ・マグネットスクール。多くの方から足を運んでもらえる学校に。
- ・児童数は5名減であるが、加配教員を工夫し、1学級増に。
- ・落ち着かない学習状況にある学年への対応について。
- ・「体力」をつけることに課題。

（2）小学校についての質疑

- 「明日も行きたくなる学校」というフレーズは好感が持てる。子どもたちは明るく学校に通っている。保護者もどんどん学校に足を運んでほしい。
- 市への要望として、冬の通学について安定した確保を挙げてはどうか。昨年度、だいぶ苦労している。市教委や区事務所にも事前に打ち合わせをしておくべき。

○朝日池から保倉川に沿った低地の開拓について、小山委員さんが詳しいので協力をいただいて進めるとよい。

(3) 中学校からの説明

- ・よりわかる授業、家庭学習の充実、社会性の育成に向けて
- ・一生懸命やって汗を流すことが学校への愛着につながっていく。
- ・職員数5名減。組織としての取組をしっかりとやっていく。
- ・「かっぱまつり」等、生徒を地域の行事へ積極的に出ていくようにしたい。保護者や地域の方には、是非、学校行事に来ていただきたい。
- ・上越カリキュラム研究指定校としての取組を進めている。

(4) 中学校についての質疑

- 「自由」という言葉について考えていきたい。「自由」であるがゆえに子どもたちは様々なことを考える。安塚学園の卒業生の姿に多くのことを学ぶことが出来る。
- 潟町に出かけることを「町へ行く」と言ったり、田植えにたくさん的人が集まったりする等、町が大変にぎわった時代があった。そうした時代の人々の暮らしぶりも子どもたちに伝えてほしい。
- 「平和、平和」という教育で、国を愛する子どもが育つか考えていきたい。原点は、「自分を守る」ということにあると思う。今の世界情勢をしっかりと学んでほしい。
- これからの中越を支える健康な子どもたちに育てる市の取組として、2・5年生での血液検査の実施がある。今は、手軽にいろいろなものが食べられる時代。健康ながらづくりを志す子どもたちを育てたい。
- 要項P5の本文にある「日本音楽協会初代会長」は「日本教育音楽協会初代会長」であるので訂正願いたい。

※小学校・中学校の取組についての説明を通して

- 今、「商店」が壊滅的な状況である。農業も同様。地域の大切な何かが失われつつあるのではないか。子どもにとっても、何かがおかしい状況。教育という立場からもっと発言していってほしい。
- 「学校経営」における「経営」とは何か？子どもたちを一人の人間として大切にしたい。子どもをよくするために「がんじがらめにする」ようなことはあってはならない。「自由」ということの価値を考えていってほしい。
- 「人口問題」「少子高齢化」、今の4年生ぐらいの子どもは、100歳近くまで生きることができる。これらの課題は、みんなで考えていくべき問題。
学校は、けっして「がんじがらめ」にしようとは考えていない。「学校経営」とするならば、「経営」上の利益は何か。それは、子ども、保護者、地域の信頼、そして子どもの学力を高めることにある。
- 「学校経営」よりも、「学校運営」という言葉の方が、ふさわしいのかもしれない。全国学力学習状況調査における、「数値だけで学力を図る」ことは子どものためになっていないという指摘もある。学力を高めるということにおいては、十分に考えていかなくてはならない。
- 今後、市から「小中一貫校」の指定を受け、その取組を進めていく予定である。

(5) 保・小・中連携について

* 要項の資料の通り

(6) その他

* 特になし

5 事務連絡

(1) 今後の予定

* 第2回は、10月18日（木）の予定。

* 第3回は、2回目の時に連絡する。

(2) コミュニティスクール委員会関連情報

* 今回の議事録については、委員の方にお届けする。また、HP上でも公開する。

(3) 旅費について

* 事前に関係文書を配布し、事前に記入したものを委員会当日に持ってきてもらうよう
にする。

* 旅費は、1kmにつき22円。それに満たない場合は、支給対象外となる。

6 閉会